

# 地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

# 事業概要【第四次産業革命に対応する人と技術のスパイラルアッププロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	938,153千円 (192,340千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>IoT、AI等の新たな技術を活用し、中小企業における生産性向上や、新製品・新サービスの創出等につなげる。</li> <li>プロフェッショナル人材のUIターンや県内外の若手人材の県内企業への就職促進により、県内産業の振興と雇用拡大の好循環を創出する。</li> <li>中堅企業へのパワーアップのため、マーケティング力とブランディング力を強化し、「儲ける力」を持つ企業を増やす。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点の運営等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点運営 (委託料) 50,198千円</li> </ul> </li> <li>○大学と連携した就活イベントやSNSを活用した県内就職に関する情報発信、県内就職を目指す学生等への専門スタッフによる伴走型職業紹介、面接指導及び相談対応等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・おかやま就職応援センターの運営 (報酬等) 15,576千円</li> </ul> </li> <li>○県内中小企業を対象としたセミナーや研修会等の開催によるIoT等人材の育成、相談対応窓口の開設、IoT等の先端技術や経営等の知見を持つ専門家の企業への派遣等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の開設 (委託料) 6,596千円</li> <li>・伴走支援の実施 (委託料) 3,589千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①プロフェッショナル人材相談件数 (+1,880件)</li> <li>②プロフェッショナル人材成約件数 (+352件)</li> <li>③県内大学新卒者の県内就職率 (+2.8%)</li> <li>④プロ人材成約件数中の県外人材の割合 (+2.5%)</li> </ol>		関連URL  (交付金の具体的用途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/452992.html">https://www.pref.okayama.jp/page/452992.html</a> (効果検証) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>	

# 事業概要【つながる「まち」「コト」「ひと」プロジェクト～次世代へのバトンの継承～】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	157,801千円 (33,371千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>● 移住による人口流入の促進と地域内での若者の就職を支援することにより、持続可能な地域社会の構築を目指します。津山市の人口減少問題に対し、教育面からのアプローチを加え、郷土愛の醸成と地域企業への興味喚起、地域との持続的な関係構築を図りながら、若者や子育て世代の移住・定住と就業を促進し、地域内就職と関係人口の増大を通じて、将来的な移住者数の増加を目指します。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コーディネート拠点運営事業 5,634千円</li> <li>● 関係人口拡大・移住促進事業 8,082千円</li> <li>● 広域連携による共創事業 3,942千円</li> <li>● 新たなターゲット情報発信事業 4,188千円</li> <li>● 津山珈琲倶楽部コミュニティ事業 50千円</li> <li>● 学生との接点創出事業 1,407千円</li> <li>● 「地域のしごと」魅力発信事業 2,230千円</li> <li>● 就職支援体制構築事業 551千円</li> <li>● 高等教育機関と連携したまちづくり推進事業 3,200千円</li> <li>● 「つやま郷土学」授業 (ゲストティーチャーの招聘) 700千円</li> <li>● つやま夢育充実事業 (「文化芸術体験特別授業」津山市を拠点に活動している地元芸術家の招聘) 150千円</li> </ul>		 <p>津山ぐらし移住サポートセンター</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 県外から津山市への移住者数 (+100人)</li> <li>② 津山圏域7高校卒業生数に対する新規学卒者地域内就職者数 (高校生だけに限らず、大学・短大・高専・専門学生等を含む：津山・美作管内) の割合 (+3%)</li> <li>③ 津山珈琲倶楽部の会員数 (+200人)</li> <li>④ 小中学校における地域に対する意識調査結果 (+5%)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>

# 事業概要【地域商社による圏域農業好循環サイクルの創出と交流人口の増加】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	154,614千円 (23,334千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	津山圏域における農業の収益性向上、販売戦略の革新、農業従事者の所得増加、及び農業後継者の確保と育成を通じて、持続可能な農業経営と地域活性化を実現します。スケールメリットとマーケット・インの考え方を取り入れた戦略的な販売体制の構築を行い、地域農業の課題解決に寄与する取り組みを地域商社が主体となって推進します。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>販路開拓・確保の取組 3,218千円</p> <p>圏域の特色ある農産加工品と観光等他産業との連動による商流の強化、サプライチェーンの構築につながる取組 2,080千円</p> <p>地元大学や食品製造業等との連携による高付加価値の新商品開発 3,898千円</p> <p>ネットワークを通じた情報発信や地域連携などの取組 10,360千円</p> <p>プロモーションによる交流人口の増加につながる取組 3,778千円</p>		 <p>地域商社「曲辰(かねたつ)」による商品開発</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域商社の売上高 (+345百万円)</p> <p>②地域商社による新規販路開拓件数 (+15件)</p> <p>③地域商社の取扱い商品種別 (+43個)</p> <p>④津山圏域(津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町)の集落営農組織数 (+9組織)</p>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>

# 事業概要【真庭市地元企業への回帰促進事業】

推進当初

申請者	岡山県真庭市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	102,902千円 (21,747千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い方々に真庭市の魅力・真庭市の企業の魅力を伝えIJUターンを促進する</li> <li>・中山間地域の持続的な発展を目指していく</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(短期的な視点での新規就労者の確保)</li> <li>・サテライトオフィスのPR等イベント (委託料) 7,594千円</li> <li>・高校生の産業人材育成 (委託料) 2,759千円</li> <li>・広告資材作成事業委託 5,518千円</li> <li>(長期的な視点での新規就労者の確保)</li> <li>・大学生の真庭市内研修 (受入バス賃借料356千円)</li> <li>・教育旅行誘致 (負担金) 1,533千円</li> <li>・ジョブフェア開催経費 (委託料) 1,551千円</li> <li>(地域資源を活用した新たな事業化検討)</li> <li>・就農就業講座研修運営業務 (委託料) 1,936千円</li> <li>・真庭産木材等のPRイベント (負担金) 500千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 県外からの転入者数の増加 (+45人)</li> <li>② 市内企業に就職した地元高校生の数の増加 (+10人)</li> <li>③ 新たに実施する教育旅行の人数の増加 (+418人)</li> </ul>		関連URL	調整中

事業概要【歩いて暮らせる魅力あるまちづくり『JR早島駅・いかしの舎・ふれあいの森をはじめとする、まち歩き拠点のPR及び魅力UP事業』】

推進当初

申請者	岡山県早島町	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	99,600千円 (14,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	移り住みたい・住み続けたいまちを維持するためには、広域公共交通と地域公共交通の結節点であるJR早島駅の乗降客増加とそれに伴う利便性の向上が重要であり、全国規模の観光地に囲まれた優位性を活かした中継地点としての早島町を確立し、JR早島駅を通勤・通学での利用だけでなく、観光目的での利用者を増加させ、町全体にかつての賑わいを取り戻す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○早島町が「歩いて暮らせる魅力あるまち」であるとPRするソフト事業の実施</p> <p>(1) 早島まち歩きをテーマにしたタウン誌の発行・配布 (委託料) 3,000千円</p> <p>(2) 早島駅を起点とした観光・いかしの舎・ふれあいの森PRの作成・ローカルエリアの各種広告媒体を通じた新規需要の開拓 (委託料) 3,000千円</p> <p>(3) まち歩き拠点を活用した芸術・音楽・クラフト体験イベントの実施 (委託料) 3,000千円</p> <p>○、公共交通で来町したくなるまち歩き拠点の魅力UPをおこなうハード事業の実施 (工事請負費) 5,000千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①JR早島駅乗降客数 (+100人/日)</p> <p>②まち歩き拠点「いかしの舎」の年間収入 (指定管理料は除く) (+4,000千円/年)</p> <p>③空き家バンク登録数 (+4件/年)</p>		
		<p>まち歩きで 健康×観光の仕組みづくり</p> <p>①まち歩きと暮らしと住まいをテーマにした民間運営の地元情報誌発行 ②万歩計や携帯アプリで歩行数をカウントすることで、歩行数に応じた特典を飲食店等で受けられる仕組みづくり及び協賛店募集</p> <p>春夏号 ALKARE 歩かれ 早島 HAYASHIMA</p> <p>地元情報誌イメージ</p> <p>出典(向)コトバキ ザイルクライミングイメージ</p> <p>③早島公園の頂上からの景色を楽しむザイルクライミング設置 ④山川池親水公園の水辺の景色を楽しむザイルクライミング設置 ⑤ふれあいの森公園の指定管理者制度導入に向けた駐車場ゲート設置</p> <p>注：本事業はウイルスコロナの新しい生活スタイル、マイクロツーリズム(地域内観光)の考えに基づいた事業ですが、併せて感染防止の取り組みを行っています。</p>	関連URL <a href="https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html">https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html</a>

# 事業概要【地域産業の高付加価値化とsociety5.0の推進による持続可能な地域の実現】

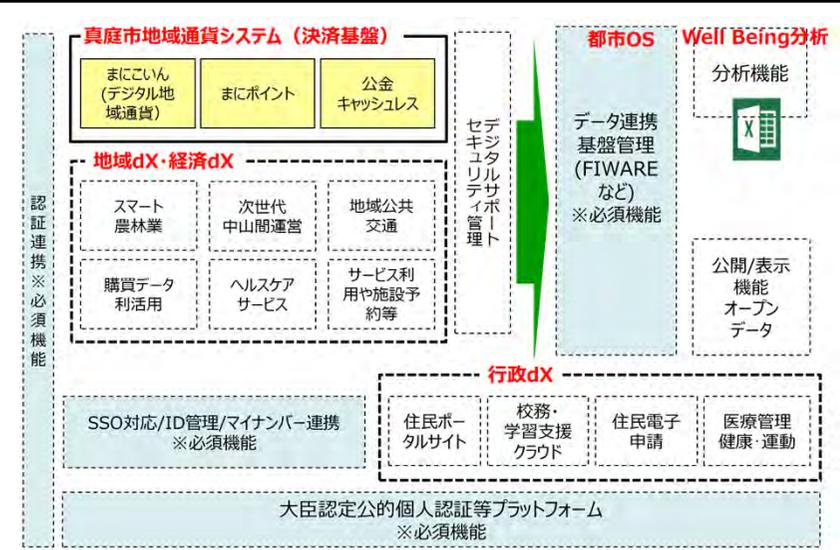
推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	500,000千円 (100,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	津山圏域における産業支援の拠点である「つやま産業支援センター」では、地域中小企業の潜在能力を発揮させるイノベーション創出、ICT利用の促進、事業継続力の強化により自立性を高め、地域の人口流入を促進します。就労者不足の改善、地域企業の経営力と知名度の向上、後継者問題の解消、専門人材の確保、UIターン促進、下請け型企業の自立支援など包括的に支援をしています。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>企業の経営力強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>革新製品付加価値製品開発及びブランド化支援 9,630千円</li> <li>販路開拓・パートナーシップ構築支援事業 12,180千円</li> </ul> <p>創業・新事業の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>創業者育成、創業ネットワーク形成事業 4,150千円</li> <li>技術系創業促進事業 800千円</li> </ul> <p>人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中核人材育成・採用サポート事業 920千円</li> <li>技術人材育成事業 900千円</li> </ul> <p>地域産業の強化・BCP構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別企業支援の体制整備事業 7,600千円</li> <li>個別企業・製品等の全国発信事業 900千円</li> </ul> <p>など</p>		 <p>つやまエリアオープンファクトリー</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 1世帯当たり総所得金額 (+85千円)</li> <li>② サポートによるファクトリーブランド及び自社製品保有企業数 (+15社)</li> <li>③ オープンファクトリー参加者数 (+250人)</li> <li>④ 市内ICT企業の新規雇用者数 (+25人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>

# 事業概要【次世代型中山間地域創造プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県真庭市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	286,817千円 (66,254千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィンテック・ブロックチェーン技術を活用したデジタル地域通貨を導入し、SDGsの理念を踏まえた地域づくりを推進</li> <li>・スマート農林業の推進により基幹産業・農林業の生産性向上及び地域マイクログリッド及び林業、木材・木造建築研究ゾーン構想の実現を目指す</li> <li>・脱化学肥料化による上流からの海ごみ対策の推進を図り、効率的でエシカルな農業スタイルを確立する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○デジタル地域通貨基盤の運用と利用促進ポイント付与キャンペーンを実施し、運用に必要な収入の確保を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル地域通貨基盤サービス利用料 (使用料) 30,779千円</li> <li>・利用促進ポイント付与キャンペーン (委託料) 1,100千円</li> <li>・外部利用促進プログラム開発等 (委託料) 1,000千円</li> <li>・利用促進イベント開催 (委託料) 1,163千円</li> <li>・データ連携基盤・デジタルID基盤利用料 (使用料) 1,485千円</li> <li>・データ連携基盤・デジタルID基盤実装・運用費用 (委託料) 13,860千円</li> </ul> <p>○スマート農業技術導入補助とスマート農業塾の開催による普及・社会実装</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真庭市スマート農業技術導入補助 (補助金) 8,000千円</li> <li>・スマート農業によるビジネスモデル創出事業 委託料1,925千円</li> </ul> <p>○行政DX基盤による市内ビッグデータの蓄積・官民利活用推進によるイノベーション促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ開催・サポートセンター運営 (委託料) 1,992千円</li> <li>・産業プラットフォーム活用戦略策定事業等 (委託料) 4,950千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①デジタル地域通貨の利用者数 (+20,500人)</li> <li>②スマート農業に取り組む農業従事者数 (+27人)</li> <li>③官民データ連携事例数 (+11件)</li> </ul>		
		関連URL	調整中



申請者	岡山県美作市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	18,122千円 (3,250千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	美作市出身の映画監督「大谷健太郎」氏がメガホンを取る映画の宣伝力を活用し、海田茶等のブランド化、ロケ地のPRなどロケツーリズム、原作者のファンを含む映画ファンの取り込み、リピーターや日帰り客を含む観光客の増加、これら一連の推進を図ることで、地域の賑わい創出へと繋げ、美作市の活性化と定住促進と移住者増加を目指すもの。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ロケツーリズム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画の公開に合わせてロケツーリズムを推進するために、ガイド付きのロケ地巡礼ツアーを開催する。</li> <li>・ロケ地巡りツアーの企画・開催に係る経費 (委託) 650千円</li> </ul> <p>○ロケ地受入体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影を行ったロケ地に、ロケが行われたことを記すサインを整備する。</li> <li>・ロケ地サイン立て看板 (可動型) 制作事業 (委託) 550千円</li> </ul> <p>○首都圏における海田茶プロモーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏の百貨店等と連携して海田茶のPRイベント、販促活動を展開。また、高付加価値な新商品作りを企画する。</li> <li>・令和6年度 首都圏海田茶プロモーション事業 (委託) 1,650千円)</li> </ul> <p>○海田茶認知度向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの首都圏における海田茶ブランディングの成果を地元に戻元し、湯郷温泉街での海田茶の普及活動を行う。(委託) 400千円</li> </ul>	 <p>↑ 映画ロケ風景</p> <p>首都圏での プロモーション →</p> 	
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①湯郷温泉地内の主要観光施設への来客増加 (+4,500人)</li> <li>②美作市観光案内へのアクセス数の増加 (+30,000件)</li> <li>③インバウンド観光客数の年間宿泊客数 (+9,000人)</li> <li>④移住定住人口の増加数 (+80人)</li> </ul>	関連URL	調整中

申請者	岡山県奈義町	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	538,000千円 (104,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	奈義町で生まれ、学び、暮らすことは町民の誇りであり、まちの魅力を自覚し、主体的に奈義町で暮らしている。そして町外からは、奈義町に憧れを抱いている。そのような奈義町に、生きがいを持ちながら暮らす一人ひとりの町民、緩やかな関係を持つ内外の人々、自然景観、面となって互いに関連しあう施策、それらの総体としての「奈義町」が、誰もが豊かに暮らすことができる「全世代全員活躍のまち」のひとつのモデルになることを目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>① 合計特殊出生率2.95 日本一結婚・出産・子育てのしやすいまちづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフト事業：47,200千円</li> <li>・施設整備：18,000千円</li> </ul> <p>② まちで活躍する人づくりと人材供給事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフト事業：20,100千円</li> </ul> <p>③ 多世代交流の場と役割と心身健康づくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフト事業：9,900千円</li> </ul> <p>④ 住みたい・帰ってきたい暮らしと住まいの整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフト事業：9,300千円</li> </ul>		<p>様々な施策により多方面から町民の生涯活躍を叶える</p> <p>多様な人材 ■ CIR ■ 国際交流フェスティバル ■ イングリッシュキャンプ ■ フランス料理教室 ■ 地域活性化企業人</p> <p>高齢者支援 ■ 地域サロン ■ ちよりろいはいはんプロジェクト ■ 地域包括支援ケア ■ ワーキングプール ■ いさいは百歳体操 ■ 生涯支援サポートセンターみつばち ■ さとみマンドバス ■ 家庭医</p> <p>子育て支援 ■ 高等学校等就学支援金交付時 ■ 高校生まで医療費無料 ■ 保育料多子軽減 ■ 奨学内資金 ■ その他多数</p> <p>子育て ■ しごとコンビ ■ 農業コンビ ■ まるごとデジタル ■ こもりん ■ 社労士</p> <p>子育てホーム ■ 一時保育すまいる ■ 自主保育たけのこ ■ 3世代交流 ■ おうち食堂 ■ 自主的で多様な活動</p> <p>子育て ■ 普及率100% ■ 電子地域通貨 ■ ボランティアポイント ■ 健康ポイント ■ マイナポイント ■ 加盟店会</p> <p>奈義町現代美術館 ■ 文化・芸術の拠点 ■ 文化資本 ■ 世界初第3世代型美術館 ■ 企画展示・音楽鑑賞 ■ 森の芸術祭 ■ インスタ映え</p> <p>生涯活躍のまち事業</p> <p>文化・芸術 国際交流・タイバシティ DX・エンバウメント 子育て・教育</p> <p>地域コミュニティ・住民主体性</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①合計特殊出生率 (▲0.65ポイント)</p> <p>②新規創業者数と事業承継者数 (+15件)</p> <p>③人口維持 (▲0人)</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

# 事業概要【自治体広域連携によるローカルベンチャー拡大推進事業～官民共同・地域間連携による企業版関係人口創出・右腕人材マッチングプラットフォームの開発～】

推進当初

申請者	岡山県西粟倉村ほか6自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	2,231,371千円 (445,518千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	知見や技術のある都市部企業を協働パートナーとして巻き込み、より大きな経済的成果や地域課題の解決（脱炭素社や健康寿命会増進、地域内経済循環等のローカルSDGs推進）につながる事業を創出し、地域内における経済波及効果（雇用創出・給与水準向上、域内売上・費用額向上等）を高め、小規模・小都市の自治体における地方創生戦略としてのロールモデルを確固たるものにする。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○広域自治体共有プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（地域共創ラボ、ローカルリーダーズミーティング等） 委託料24,000千円</li> <li>・重点ベンチャー支援事業（個別伴走支援、有機的なコーディネート等） 委託料20,220千円</li> </ul> <p>○岡山県西粟倉村</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（関係人口プラットフォーム構築事業、先端技術による3K課題解決実証事業） 委託料28,620千円</li> <li>・新事業創出加速化事業（ビジネスアイデア・プラン開発事業、新事業創出加速化支援事業、百年の森林留学プログラム） 委託料77,000千円、賃借料1,380千円</li> </ul> <p>○北海道厚真町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（関係人口創出事業、情報発信事業） 委託料20,627千円</li> <li>・重点ベンチャー支援事業（新規事業創出加速化事業、厚真町ローカルベンチャー人材育成事業） 委託料等22,319千円</li> </ul> <p>○宮城県気仙沼市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（事業・デジタル変革促進拠点整備、DX推進プロジェクトの実施、人材プラットフォーム運営事業） 委託料等7,400千円</li> <li>・重点ベンチャー支援事業（新事業創出加速化事業、観光産業成長支援事業、地域の担い手育成事業） 委託料等123,733千円</li> </ul> <p>○島根県雲南市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（雲南ソーシャルチャレンジバレー推進事業） 負担金3,520千円</li> <li>・重点ベンチャー支援事業（起業創業・事業承継支援事業、オープンイノベーション推進事業） 委託料等34,729千円</li> </ul> <p>○愛媛県久万高原町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版関係人口等拡大事業（オープンデータ推進事業、企業版関係人口推進事業、地域運営協議会設立育成支援事業、コミュニティナーズ育成支援事業、企業との協働推進事業） 委託料6,270千円</li> <li>・重点ベンチャー支援事業（新事業創出加速化プログラム、久万高原町魅力ある産業づくり、森からはじめる未来づくり支援事業） 委託料8,700千円、補助金12,000千円</li> </ul> <p>○鹿児島県錦江町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点ベンチャー支援事業（新事業創出加速化事業） 委託費55,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①ローカルベンチャーによる売上規模（+5,532,725千円）</p> <p>②都市部企業等との協働プロジェクト件数（+263件）</p> <p>③課題解決型人材の増加数（+1,290人）</p> <p>④事業ノウハウ移転地域数（+115地域）</p>	関連URL	<p>・ローカルベンチャー協議会</p> <p><a href="https://initiative.localventures.jp/">https://initiative.localventures.jp/</a></p>



※岡山県西粟倉村、北海道厚真町、宮城県気仙沼市、島根県雲南市、愛媛県久万高原町、宮崎県日南市、鹿児島県錦江町の広域連携事業

# 事業概要【広めたい！ 晴れの国おかやまの逸品プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	493,135千円 (170,341千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山県産農林水産物、特産品のブランド化</li> <li>・岡山県産農林水産物、特産品の首都圏等でのイメージアップ</li> <li>・岡山県産農林水産物、特産品の首都圏での販路拡大</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○岡山県産農林水産物、特産品のブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・量販店や海外でのフェア開催等 (補助金) 6,698千円</li> <li>・中京圏での岡山かきフェア開催、SNSキャンペーンによる情報発信等 (委託料等) 10,728千円</li> <li>・県産品のマーケティング調査等 (委託料) 7,378千円</li> </ul> <p>○岡山県産農産物、特産品の首都圏等でのイメージアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏等での情報発信やPRイベント (委託料等) 33,308千円</li> <li>・特産品等のPR動画作成 (委託料等) 36,950千円</li> </ul> <p>○岡山県産農産物、特産品の首都圏での販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での商談会等への出展 (委託料等) 23,240千円</li> <li>・事業者へのデジタルマーケティング活用等への支援 (委託費) 11,396千円</li> <li>・ECを活用した販路拡大への支援 (委託料) 17,101千円</li> <li>・岡山県への来県を促す情報発信 (委託料) 23,542千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県産農産物の首都圏販売金額 (+2.57億円)</li> <li>②販路開拓等を支援した中小企業数 (+178社)</li> <li>③県公式SNSのフォロワー等の数 (+32,000人)</li> </ul>		
		関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a> (効果検証) 調整中



# 事業概要【晴れの国おかやまで農業をやってみませんかプロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	237,040千円 (51,878千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立青少年農林文化センター三徳園を拠点とした新規就農者の育成</li> <li>・果樹農業の振興</li> <li>・有機農産物等の環境にやさしい農業で作られた農産物の生産振興、販売促進</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三徳園研修体系確立事業</li> <li>・三徳園運営、交流会、オンライン研修会等開催等 (委託料) 29,256千円</li> <li>・研修ほ場の管理に必要な機械施設整備(工事請負費等) 3,000千円</li> <li>○環境にやさしい農業で作られた農産物の供給力強化</li> <li>・第三者機関認証、各種PR、研修会開催等(委託料等) 12,388千円</li> <li>・販路拡大の支援(補助金) 168千円</li> <li>・生産条件整備等の支援(補助金) 6,690千円</li> <li>・受入体制の整備(補助金) 376千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新規就農者数(年間) (+18人)</li> <li>②事業を通じたオンライン研修の受講者数 (+35人)</li> <li>③果樹の農業産出額(+26億円)</li> <li>④各市町村における環境にやさしい農業の推進体制の構築 (+11市町村)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://ninaiteokayama.or.jp/s/antokuen/">https://ninaiteokayama.or.jp/s/antokuen/</a>          (効果検証)          調整中</p>

# 事業概要【ものづくり企業のグリーン成長支援プロジェクト ～2050年カーボンニュートラルに向けた新たな地域産業づくり～】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	409,321千円 (113,806千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン成長分野への県内ものづくり企業の参入を後押しすることで、県内産業の成長促進を図る。</li> <li>・カーボンニュートラルに向けた変革の流れを県内企業のビジネスチャンスにつなげる。</li> <li>・デジタル技術の利活用やIT活用人材の育成等による県内中小企業の生産性向上を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○最新技術動向・ニーズの把握支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーン成長分野に係るセミナー等の開催 (委託料等) 7,050千円</li> </ul> </li> <li>○技術連携への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専属コーディネーターによる産学連携の推進 (委託料等) 39,055千円</li> </ul> </li> <li>○グリーン成長分野における研究開発支援 (補助金等) 40,309千円</li> <li>○技術力向上に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値技術力向上や生産性向上に向けた人材育成に係るセミナーや研修等の開催 (委託料) 7,037千円</li> </ul> </li> <li>○デジタル技術の活用による成長支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第5世代移動通信システム (5G) の活用促進及びDXの推進 (委託料等) 18,355千円、(補助金) 2,000千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①グリーン成長分野に係る新規立地企業等の投資額 (+284億円)</li> <li>②グリーン成長分野に係る産学官連携等に向けたマッチング支援件数 (+25件)</li> <li>③従業員100人以上の製造業事業所数 (+10事業所)</li> <li>④グリーン成長分野における研究開発への支援件数 (+23件)</li> </ul>		関連URL  (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a> (効果検証) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>



# 事業概要【地域を支える中小企業の維持・継続事業】

推進当初

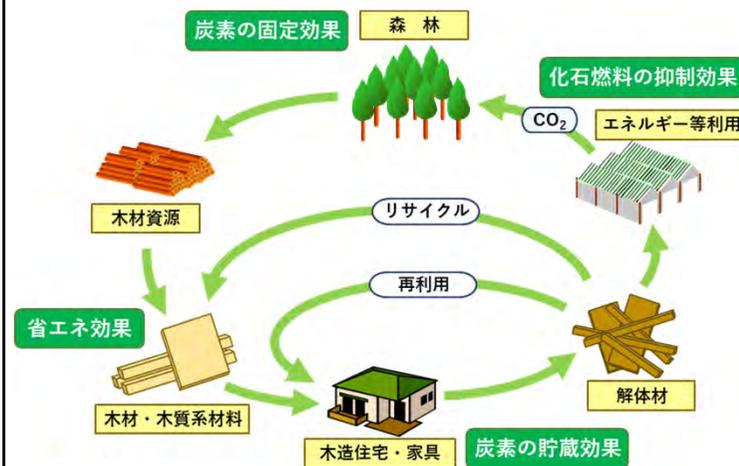
申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	228,228千円 (56,648千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・デジタル技術の導入やそれを活用できる人材の育成等、中小企業が抱える課題の解決に特化した支援を実施することで、中小企業の基盤強化を図る。</p> <p>・BCPの作成など災害に対する備えや、若年者の県内雇用についても多角的に取り組むことで、中小企業の体力を底上げし、地域経済の持続的な発展につなげていく。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○サプライチェーン確保や事業展開を事前検討するBCPの策定支援</p> <p>・普及セミナー・訓練セミナー等 (委託料) 7,443千円</p> <p>○事業承継の不安を解消し、経営改善等の企業価値を向上させる</p> <p>・M&amp;Aセミナー等 (委託料) 11,155千円</p> <p>○サービス産業における付加価値の向上や経営効率の向上</p> <p>・ITツールの操作ワークショップ開催等 (委託料) 10,376千円</p> <p>○産業人財の育成と確保</p> <p>・研修の実施 (委託料) 21,291千円</p> <p>・県内企業の若手社員による「おかやま就活サポーター」を活用した県内就職の魅力や業界情報などの発信 (委託料) 5,383千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①BCP策定率 (製造業) (+15%)</p> <p>②後継者不在率 (▲3.5%)</p> <p>③人材育成研修受講者数 (+355人)</p> <p>④本県出身の県外大学新卒者のUターン就職率 (+2%)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p><a href="https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2797.html">https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2797.html</a></p> <p>(効果検証)</p> <p><a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a></p>



# 事業概要【脱炭素社会の実現に向けた木材の利用促進プロジェクト ～循環資源である木材・木質バイオマスの利用推進～】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	58,886千円 (12,218千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素社会の実現に資する県産材の利用促進に取り組み、地域経済の活性化等と森林の多面的機能が十分に発揮される住みよい岡山の実現を図る</li> <li>・林業・木材産業を活性化し、森林の適正な整備を促進するため、県産材の需要拡大を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係事業者との相互に連携した県産材利用の促進</li> <li>・川中・川下を主体とした木の家づくりサプライチェーンの活動支援 (補助金) 5,000千円</li> <li>○建築物一般への県産材利用促進と国内マーケット開拓支援</li> <li>・国内マーケットの開拓 (補助金) 2,200千円</li> <li>・木材需要拡大推進会議の開催 (需用費等) 538千円</li> <li>○県産材利用への消費者理解の醸成</li> <li>・木材関係団体と連携した県民等への普及・P R (委託料) 880千円</li> <li>・建築士と連携した県民等への普及・P R (委託料) 2,600千円</li> <li>・関係団体が自ら実施する普及・P Rへの取組支援 (補助金) 1,000千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①製材品出荷量 (+6千<math>m^3</math>)</li> <li>②素材生産量 (+28千<math>m^3</math>)</li> <li>③C L T活用建築物の整備状況 (整備数) (+32件)</li> <li>④公共建築物への県産材使用量 (+219<math>m^3</math>)</li> </ul>		関連 URL (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/sos/hiki/57/">https://www.pref.okayama.jp/sos/hiki/57/</a> (効果検証) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>



# 事業概要【岡山ブランド魅力発信事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,520千円 (11,840千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<p>①首都圏を中心に市産農産物の情報を広くPRし、他の産地の農産物と差別化することで付加価値を高め、知名度を上げる。②首都圏の飲食店が市産農産物を使った商品の開発・販売に取り組むことで、その商品で売り上げに貢献した飲食店への販路を拡大する。③首都圏における農産物の知名度向上・販路拡大によって、農業者の所得増加と意欲向上を図り、「儲かる農業」として後継者・担い手の確保につなげる。</p>		
事業概要・ 主な経費	<p>・岡山地産メニューフェア (委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■岡山市農産物の講習会 2,750千円</li> <li>■首都圏飲食店フェア 3,850千円</li> <li>■食材受注事務費用 1,210千円</li> <li>■PR費用 1,320千円</li> <li>■管理費 870千円</li> </ul> <p>・岡山サンドイッチフェア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■PR事業委託 (新聞、インターネット、SNS広告) 1,529千円</li> <li>■販促物デザイン、作成委託 (サンドイッチ用PRシール、店舗掲示用販促物、ノベルティデザイン) 311千円</li> </ul>		
KPI	<p>①生産者と飲食店等の取引継続件数 (+9件)</p> <p>②アンケートによる岡山市産農産物の認知度 (+33%)</p> <p>③首都圏における岡山地産メニューフェア事業に参加したシェフ数 (+40人)</p>	関連URL	<a href="https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html">https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html</a>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【岡山市版スタートアップ・エコシステム形成によるスタートアップ創出事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	356,320千円 (97,920千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	スタートアップの成長に繋げるため、アクセラレータープログラムやアントレプレナーシップ教育の実施や当市が社会課題解決のための実証フィールドを提供を行うとともに、ももスタを中心とした「岡山市版スタートアップ・エコシステム」を形成し、スタートアップに関する様々なステークホルダーが自発的に関わることが出来るコミュニティ形成に向けた支援を行う。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スタートアップ支援拠点運営事業 (負担金 15,000千円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートアップ支援拠点「ももスタ」の運営</li> </ul> </li> <li>○スタートアップ支援事業 (委託料 81,420千円 負担金 1,500千円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業家の掘り起こし・裾野拡大イベントの実施</li> <li>・起業家の創出・事業成長のための連続プログラムの実施</li> <li>・次世代起業家育成のための連続プログラムの実施</li> <li>・X-Techビジネス創出促進のための連続プログラムの実施</li> <li>・資金調達基盤整備による資金調達手段の拡充支援</li> <li>・先進技術社会実証フィールドの提供</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市の創業支援による創業者数 (+30人)</li> <li>②ももスタで開催されるイベントへの参加者数 (+2,300人)</li> <li>③ベンチャーキャピタル等から投資が行われたスタートアップ起業数 (+15社)</li> <li>④市の創業支援により創出された新規事業数 (+20件)</li> </ul>		関連URL  <a href="https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html">https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html</a>

# 事業概要【地域密着・交流型「暮らし&テレワーク体験」施設を核とした下津井活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県倉敷市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	35,012千円 (14,981千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>倉敷市児島地区は市内8地区で最も人口減少が加速する地域である。その児島地区の中でも過疎化と高齢化が進み、持続可能なまちづくりに地域住民が危機感を持つ「下津井」エリアを事業モデル地とし、地域特性の発信や地域が主体となった密着・交流型の地域（暮らし・テレワーク・地域資源）体験を通じ、観光や仕事、移住検討を入口に、交流人口や関係人口、更には移住人口の増加を図り、地域活性化に繋げることを目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>下津井エリアに、移住を検討する個人やテレワーカー向けの、地域密着・交流型の暮らしやテレワークを体験できる滞在拠点を整備する。</p> <p>また、移住定住及び交流人口の増加を図るため、地元のまちおこし団体をソフト事業面の運営主体に据え、まち案内や移住相談、地域住民や先輩移住者との交流を図る事業などを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設運営に係る経費 3,671千円</li> <li>・受入体制の整備と体験プログラム運営費 2,360千円</li> <li>・情報発信及びプロモーション費 8,950千円</li> </ul>		 
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域密着・交流型「暮らし&amp;テレワーク体験」施設を利用した移住世帯数 (+7世帯)</li> <li>②地域密着・交流型「暮らし&amp;テレワーク体験」施設利用世帯数 (+36世帯)</li> <li>③移住、テレワークに関する相談受付件数 (+54件)</li> <li>④下津井地区人口の減少抑制数 (+14人)</li> </ul>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.city.kurashiki.okayama.jp/41198.htm">https://www.city.kurashiki.okayama.jp/41198.htm</a> (効果検証) 調整中

# 事業概要【城下町の特性を活かした生涯活躍のまちづくり事業】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	533,403千円 (130,629千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少と少子高齢化に対応し、「住み続けたい」と感じる街を創造するために、市内中心部の賑わい創出と多様な人材の交流を促進する政策を連携します。津山まちじゅう博物館構想を軸に歴史文化施設の有効活用を図り、地域づくりをリードする人材を育成することで、津山市の個性を活かした持続可能なまちづくりを行います。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 多様な人の交流拠点づくり</p> <p>★津山まちじゅう博物館推進コンソーシアム運営事業 18,000千円 (補助金)</p> <p>★郷土博物館資料公開活用交流事業 3,200千円 (謝金・需用費・印刷製本費・広告料等)</p> <p>2. 賑わいの創出と人材が活躍できる地域の創造</p> <p>★まちづくりプラットフォーム事業補助金 12,500千円 (補助金)</p> <p>★職場環境整備促進PR事業 500千円 (委託料)</p> <p>3. 交流・関係・定住人口の拡大による地域活性化</p> <p>★津山シティプロモーション戦略事業 11,671千円 (委託料・使用料・負担金・旅費)</p> <p>★『春はつやま』誘客促進事業 31,000千円 (委託料・負担金)</p> <p>など</p>		 <p>桜のシーズンの津山城(鶴山公園)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①県外から津山市への過去5年平均の移住者数 (+86人/年)</p> <p>②中心市街地エリアの1日の歩行者・自転車の通行量 (+975人)</p> <p>③年間観光客入込数 (+750千人)</p> <p>④市内中心部コミュニティバス1日・1便あたりの平均乗客数 (+2.11人/日・便)</p>		<p>関連URL</p> <p>令和6年度公表予定</p>



申請者	岡山県笠岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	57,219千円 (19,654千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笠岡市で子育てをしたいと思う人を増やす</li> <li>・子どもがいる人だけでなく、パートナーを見つけたいと考える若者に対しても、仕事などで笠岡市との関わりを持ち、暮らすという選択肢を持ってもらう。</li> <li>・地元住民と密な繋がりのある関係人口を増やし、地域課題の解決や、労働力の助けとなることにより、持続可能な地域を作る。</li> <li>・子育て世代が少ない離島で島暮らしの魅力を伝え、移住につなげる。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子育てサポート・発信事業 10,930千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・分析システム利用料</li> <li>・子育て世帯向けチャットボットの導入</li> <li>・子育て世帯向けSNS, WEBメディア情報発信事業</li> <li>・子育て応援動画作成</li> <li>・親子イベントの開催</li> </ul> </li> <li>②離島サポート充実事業 6,168千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・離島地域協働型保育支援事業</li> </ul> </li> <li>③関係人口創出事業 2,556千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーケーション受入環境整備事業</li> <li>・関係人口創出システム利用料</li> </ul> </li> </ul>	 <p>← 離島の保育施設での運動会</p>  <p>ワーケーションでの体験活動 →</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会動態人口年間増減数 (▲250人)</li> <li>②年度末における5歳児の人口と5年前の0歳児の人口を比較した増減割合 (+7.5%)</li> <li>③旅客船の利用人数 (+377,000人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/">https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/</a>

申請者	岡山県笠岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	21,606千円 (8,547千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	本市は人口減少と少子高齢化に直面しており、地域コミュニティの衰退や文化的活動の途絶などの課題があるため、まちづくり計画策定や地域運営組織の育成・支援が求められている。自主的・自立的な地域運営を行える地域運営組織が増えていくことで、失われつつある地域コミュニティの再生と地域の魅力の再興に繋がり、少子高齢化社会の進展に対応したまちの賑わい創生を目指している。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○市民活動支援センター事業 232千円 (報償費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と行政の相互理解を推進し、地域運営の主体形成や地域における取組をサポートする役割を担う市民活動支援センター機能の充実を図る。</li> </ul> <p>○まちづくりアドバイザーの起用 4,847千円 (委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり活動の専門知識を持った団体をアドバイザーに起用し、地域のニーズに合わせた支援を可能にする。</li> </ul> <p>○まちづくり相談員の配置 3,468千円 (人件費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な主体への活動支援に継続して取り組むことのできる専門職員を配置し、特色ある地域づくりの推進に寄与する。</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①まちづくり協議会の認知率 (+3.2%)</p> <p>②市民活動支援センターにおける地域運営組織からの相談回数 (+75回)</p> <p>③ICT講座参加者数 (+60人)</p> <p>④まちづくり計画を策定した協議会数 (+10地区)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/">https://www.city.kasaoka.okayama.jp/soshiki/6/</a></p>

# 事業概要【未来を担うひとづくり推進事業】

推進当初

申請者	岡山県井原市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,866千円 (14,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	若者を中心とした幅広い世代の市民が、地域の魅力拡大や課題解決に積極的に参画する場を設定することで、『まちづくり』と『ひとづくり』を自分事としてとらえて積極的に関わろうとする意識と実践力を醸成し、ふるさと井原を自らの活躍の場として選び、よりよい未来を自らの手で創り出そうとする高い志と熱い思いをもった〈井原“志”民〉の育成と〈志縁コミュニティ〉の形成を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業(委託料12,200千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとづくりのまち「井原」の発信 (井原“志”民塾・公開講座、まち&amp;ひとづくりフェスタ、ひとづくり懇談会の開催など)</li> <li>・社会に開かれた教育課程の実現 (研修会やワーク&amp;ライフ体験活動の実施)</li> <li>・地域社会・企業との連携 (地場産業魅力発信プログラムの開発・導入など)</li> <li>・高等学校や大学との連携、家庭教育の支援、読書活動の推進</li> </ul> </li> <li>○いばら就職支援事業(委託料2,000千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生向けのインターンシップや合同企業説明会の開催</li> </ul> </li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会増減数 (+10人)</li> <li>②井原市や住んでいる地域のことが好きな生徒児童の割合 (+6.0%)</li> <li>③日々の生活に幸せを感じている生徒児童の割合 (+5.0%)</li> <li>④いばら就職支援事業 (合同企業説明会) における市内3高校の在籍生徒数に対する参加申込生徒数の割合 (+5.0%)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://hitozukuri-no-machi-ibara.jp/">https://hitozukuri-no-machi-ibara.jp/</a>  (効果検証)  <a href="https://www.city.ibara.okayama.jp/soshiki/3/1726.html">https://www.city.ibara.okayama.jp/soshiki/3/1726.html</a></p>

# 事業概要【ICOCAを活用した地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県新見市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	231,060千円 (64,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICOCAを活用し市内のキャッシュレス化を推進する。</li> <li>・電子地域通貨を導入し市内消費を促進することで、市内経済を好循環させる。</li> <li>・官民連携による新見駅周辺エリアのまちづくりを推進する。</li> <li>・魅力的な観光資源の活用による観光誘客や関係人口の創出を図る。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○ICOCAシステムの利用料及び運営事務（申込情報のとりまとめや加盟店舗の決済処理手続き等を行う。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICOCAシステム利用料・運営事務委託料 40,400千円</li> </ul> <p>○新見駅周辺エリアのにぎわい創出のためのマルシェ等を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新見駅周辺みらいプロジェクト実施事業負担金 3,000千円</li> </ul> <p>○市内外の観光関連事業者等との連携強化、また新たな観光資源の開発等を行うため、戦略的に観光誘客を図ることができる専門人材を活用するとともに、新たな観光ツアーを造成し観光誘客を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光戦略マネージャー活用費用 11,000千円</li> <li>・体験型観光コンテンツ造成費用 3,300千円</li> </ul> <p>○関係人口と交流できるウェブサイト構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流サイト作成費用 6,200千円</li> </ul> <p>○プロジェクト推進のため、広報活動を強化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報用品作成費用 800千円</li> </ul>		 <p>(新見市オリジナルICOCA)</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ICOCA利用による年間消費額 (+24.9億円)</li> <li>②JR新見駅の一日あたりの利用者数 (+285人)</li> <li>③主要観光施設(20施設)の年間入場者数 (+24万人)</li> </ol>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/240.html">https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/240.html</a> (効果検証) <a href="https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/56.html">https://www.city.niimi.okayama.jp/gyosei/gyosei_detail/index/56.html</a>	

申請者	岡山県矢掛町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	545,350千円 (140,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周遊観光の仕掛けづくり, 賑わいづくりの創出</li> <li>・道の駅周辺の可能性調査</li> <li>・新賑わい施設の基盤整備</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○アプリを活用した周遊観光の仕掛けづくり, 賑わいづくりの創出 31,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「アプリ」のブラッシュアップ, キャンプ場や体験サービスの予約・キャッシュレス決済管理機能の拡張, 広告宣伝・PR活動, データ分析・計画見直し業務委託 31,700千円</li> </ul> <p>○道の駅周辺可能性調査・計画策定・商品開発などの取り組み 6,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新商品開発等業務委託 600千円</li> <li>・新施設対応地元人材の育成 1,000千円</li> <li>・国内外に向けたプロモーション活動 5,000千円</li> </ul> <p>○道の駅周辺一体化新賑わい施設基盤整備事業 101,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプサイト・ビオトープ等設計業務委託 40,000千円</li> <li>・オートキャンプ場造成工事 60,700千円</li> <li>・キャンプ・アクティビティ等備品購入 1,000千円</li> </ul>		
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>①町内年間観光入込客数 (+13.5万人)</li> <li>②町内年間宿泊客数 (+3,850人)</li> <li>③アプリの利用者数 (+1,550人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.town.yakage.okayama.jp/post_85.html">http://www.town.yakage.okayama.jp/post_85.html</a></p>
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			



# 事業概要【ヒメノモチで伸ばせ！雇用創出プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県新庄村	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	32,000千円 (6,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	若い世代や移住・定住を希望する者が、村内で安定して働ける場を見つけることが困難な状況を改善するため、本村では「安定した雇用を創出して、安心して働けるようにする」ことを総合戦略の目標の1つに掲げ、農業従事者の所得向上や村の特産品を活用した商品開発により、生産、加工、販売といった各段階における雇用を創出し、人口減少への歯止めをかけることを目指している。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>■ 村内資源を活用した新規商品開発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒメノモチを活用した焼酎等新商品の販売促進プロモーション 2,000千円</li> <li>・民間事業者や生産者グループ等が、村内資源を活用した新商品開発に対する補助 4,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 食品加工や商品販売に関する村の新規就労者数 (+3人)</li> <li>② 商品開発数 (+3件)</li> <li>③ 新商品の売上額 (+6,600千円)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140">http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140</a></p>

# 事業概要【美咲町ローカルベンチャー事業】

推進当初

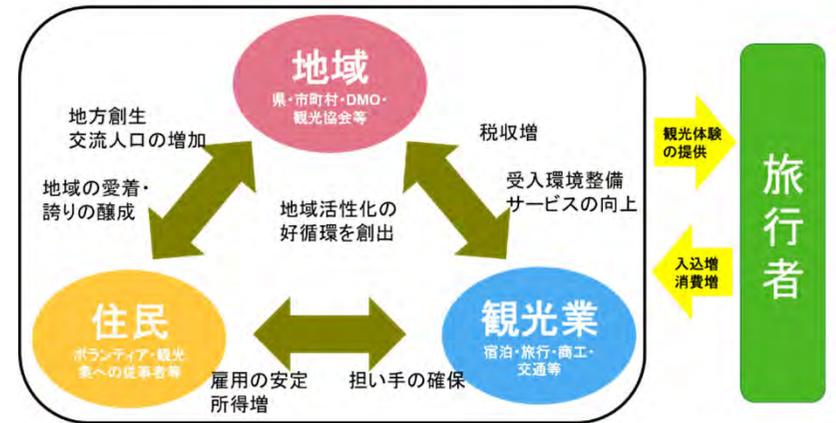
申請者	岡山県美咲町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,960千円 (17,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間を活用した地域課題の解決を図る。</li> <li>・「地域課題の解決」の担い手として「担い手不足」の解消を図る</li> <li>・町の「資源」を活用して、町の「域内経済」の好循環を図る。</li> <li>・町の魅力によって「関係人口」の向上を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○拠点の運営強化、運営支援、コーディネーターの育成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局運営支援 (委託料) 5,544千円</li> <li>・拠点運営、コーディネーター育成 (委託料) 3,500千円</li> <li>・調査分析 (委託料) 1,000千円</li> </ul> </li> <li>○ローカルベンチャーの事業化支援                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ローカルベンチャーの育成 (委託料) 6,956千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①美咲町の魅力度 (+17%)</li> <li>②美咲町関連記事量 (+9件)</li> <li>③移住者数 (+41人)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.town.misaki.okayama.jp/">https://www.town.misaki.okayama.jp/</a>

# 事業概要【観光DXを活用した持続可能な観光地づくり推進計画】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	205,944千円 (57,594千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光DXを活用した市場分析や顧客データのオープンデータ化を図る。</li> <li>・高付加価値なコンテンツ開発や磨き上げ、観光満足度の高いおもてなしによる潜在的な顧客の獲得を図る。</li> <li>・海外を含めた最適なターゲットに向けた効果的なプロモーションによる国内外からの誘客促進を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○観光DX基盤整備とデジタルマーケティングによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ターゲット別の情報発信 (負担金) 8,816千円</li> <li>・インバウンド向けプロモーション (委託料) 7,400千円</li> </ul> <p>○付加価値の高いコンテンツ整備等による誘客促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツ開発・販売経費 (負担金等) 14,846千円</li> <li>・旅行会社への商品売込み (負担金等) 4,572千円</li> <li>・教育旅行向け定番商品の開発・販売 (負担金) 5,840千円</li> <li>・インバウンド向けのコンテンツの充実 (委託料) 9,060千円</li> <li>・観光DXモデル化事業の実施経費 (負担金) 7,060千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①観光消費額 (+671億円)</li> <li>②県内宿泊者数 (+284.47万人)</li> <li>③造成コンテンツ数 (+69件)</li> <li>④観光DXに取り組む市町村数 (+20市町村)</li> </ol>		

## 観光DXによる好循環の加速化



関連URL

(交付金の具体的使途・実施体制)  
<https://www.pref.okayama.jp/page/888521.html>  
 (効果検証)  
<https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html>

# 事業概要【きらり輝く！おかもま多様な人材活躍支援プロジェクト】

推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	223,210千円 (48,522千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内中小企業におけるタイプ3 インターンシップ対応への支援</li> <li>・留学生に対する県内企業の認知度向上と外国人材の適切な受入れと活躍の支援</li> <li>・子育て世代の女性の就職促進と離職中の女性の復職・再就職の支援</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○タイプ3 インターンシップによる県内企業マッチング支援 (委託料等) 31,089千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プッシュ型インターンシップ情報の提供</li> <li>・タイプ3 インターンシップ創出に向けたセミナーの開催</li> <li>・インターンシップ等マッチング支援イベントの開催</li> </ul> <p>○オンライン型企业見学ツアーの開催 (委託料) 6,360千円</p> <p>○外国人材県内活躍総合支援 (委託料等) 6,998千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業向けセミナーの開催</li> <li>・留学生向けの企業研究イベント等の開催</li> </ul> <p>○女性の復職・再就職支援のセミナーの開催 (委託料等) 4,075千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 関東圏の大学からの県内出身者Uターン就職率 (+2.4%)</li> <li>② 近畿圏の大学からの県内出身者Uターン就職率 (+2.4%)</li> <li>③ 県が関与したタイプ3 インターンシップ導入企業数 (+120社)</li> <li>④ 県内大学留学生の県内就職率 (+2.4%)</li> </ol>		<p>関連 URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>          (効果検証)  <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a></p>

申請者	岡山県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	316,320千円 (102,046千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・デジタル化に向けた県内企業のさらなる意識の醸成や、取組の着実な推進により、県内企業の競争力強化、生産性の向上を図ることで、本県経済の維持・発展を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	①プッシュ型デジタル化支援体制構築事業 最適なデジタルサービスを組み合わせた業種別モデルを活用してデジタル化の取組に向けたアドバイスを実施するなど、デジタル化に向けた行動がわからない企業をプッシュ型で支援する。 ・デジタル技術導入支援 (補助金) 75,612千円 ・DX推進人材育成 (委託料) 13,670千円 ②デジタル活用スキルアップ支援事業 加工食品等の事業者に向けて、デジタル活用のスキルアップを図るとともに、リアル・オンライン双方による展示会、商談会への出展、商品プロモーションを支援 ・県産日本酒プロモーション (委託料) 9,876千円 ・県産日本酒プロモーション (使用料等) 2,888千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①プッシュ型支援企業のうちデジタル技術を導入した事業者の数 (+2,600者) ②岡山県の従業員1人当たり売上高 (+3,742千円) ③デジタル活用スキルアップセミナー参加事業者数 (+60者)	関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) <a href="https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/689486.html">https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/689486.html</a> (効果検証) <a href="https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html">https://www.pref.okayama.jp/page/599469.html</a>	

# 事業概要【デジタル技術を活用した健康習慣の定着化事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	264,938千円 (50,967千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>高齢化、生産年齢人口の減少が進む状況にあっても、「子どもからお年寄りまで、病気や障害などの有無に関わらず生きがいを持ち活躍できる社会」の実現に向け、行政だけでなく民間事業者など、様々な関係者と連携する。これにより、住み慣れた地域における日常生活の中で「健康」につながるサービスを無意識のうちに利用でき無理なく続けられる環境である「自然と健康になれるまち」の実現を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ポイント事業の推進主体（事務局）の維持、拡大及びプロモーション 委託料13,527千円、消耗品費51千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者募集のプロモーション</li> <li>・ポイント付与、協賛品提供等で参画する事業者の募集</li> </ul> <p>○デジタル技術の活用 委託料 7,700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリのアップデート、マイナポータルAPI連携の実装等</li> </ul> <p>○自走化のための生活習慣改善メニューの検討、開発 委託料 29,689千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者や庁内の政策と連携して、新たなサービスを創出（例：本市の歩きたくなるまちづくり事業で整備した通り沿いの飲食店を巡るウォークラリーの実施）</li> <li>・参画事業者への事業実施状況のフィードバック</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①医療費抑制効果額 (+413,000千円)</li> <li>②健康習慣の定着率 (+13%)</li> <li>③サービスを提供する店舗等の数 (+270箇所)</li> <li>④アプリ相談会の総参加者数 (+720人)</li> </ol>		<p>関連 URL</p> <p><a href="https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000051897.html">https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000051897.html</a></p> <p><a href="https://www.city.okayama.jp/shis/ei/0000055954.html">https://www.city.okayama.jp/shis/ei/0000055954.html</a></p>

# 事業概要【IT企業等誘致推進事業】

推進当初

申請者	岡山県玉野市	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	50,193千円 (19,358千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 若者の市外流出を抑制するため、市内就職の選択肢となるIT企業等の誘致を図る</li> <li>• IT企業で即戦力として働ける人材の育成を図る</li> <li>• 移住希望者やIT企業等に対して、住環境を含めた市の魅力を効果的にPRし、移住施策の強化を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○ワーケーションの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市圏のIT企業等へのプロモーション (委託料) 8,470千円</li> <li>・民間事業者によるワーケーションツアー実施に対する補助 (補助金) 3,000千円</li> <li>・ワークブースの設置 (敷地借上料) 24千円、(サービス利用料) 1,360千円</li> </ul> <p>○デジタル人材育成セミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー開催 (委託料) 2,413千円</li> </ul> <p>○移住ポータルサイトを活用したPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住プロモーション (委託料) 4,091千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ワーケーションツアー参加企業数 (+24件)</li> <li>②デジタル人材育成セミナー受講者数 (+50人)</li> <li>③IJUコンシェルジュを通じて移住した組数 (+30組)</li> <li>④ポータルサイトのページビュー数 (+63,600PV)</li> </ol>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.city.tamano.lg.jp/so-shiki/1/40245.html">https://www.city.tamano.lg.jp/so-shiki/1/40245.html</a> (効果検証) 調整中	

# 事業概要【若者の地元定着推進事業】

推進当初

申請者	岡山県玉野市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	34,149千円 (13,033千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少問題について、若者の市内定着のための施策を推進し、子育て世帯の定住促進を図る</li> <li>・地元企業の情報発信力を強化し、認知度の向上を図る</li> <li>・デジタル技術を活用した省人化・効率化の推進により安定した経営基盤を確立することで、地元企業の魅力の向上を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新たなキャリア教育システムの構築・運用</li> <li>・新聞、ポスター、動画作成等に係る経費 (消耗品費) 1,050千円</li> <li>・リーフレット作成費用 (印刷製本費) 150千円</li> <li>○電子版たまのの企業ガイドの更新</li> <li>・電子版作成に係る経費 (委託料) 143千円</li> <li>○地元企業の経営基盤を強化させるステップアップ支援</li> <li>・ステップアップ補助 (補助金) 5,690千円</li> <li>・副業人材活用推進事業委託料 (委託料) 6,000千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①市内高等学校卒業者のうち市内就職率 (+14.0%)</li> <li>②本事業により構築した新たなキャリア教育の仕組みによる活動を実施した学校の割合 (+100.0%)</li> <li>③本事業を通してステップアップに取り組んだ企業数 (+60社)</li> </ol>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) <a href="https://www.city.tamano.lg.jp/so-shiki/1/40245.html">https://www.city.tamano.lg.jp/so-shiki/1/40245.html</a> (効果検証) 調整中

# 事業概要【伝統工芸美術品「備前☆」の継承・活用による地域振興事業】

推進当初

申請者	岡山県備前市、瀬戸内市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	567,334千円 (188,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外で、伝統工芸美術品の魅力発信や販路拡大を担う地域商社を設立する。</li> <li>・国内外で、伝統工芸美術品の巡回展やイベント出展及びテストマーケティングを行い、認知度向上と販売促進を図る。</li> <li>・新たな商品開発や、デジタル技術を活用して、海外への普及啓発や販売促進を図る。</li> <li>・生産者の支援を行い、後継者の確保や育成を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域商社設立運営支援事業</li> <li>・地域商社設立に係る当年度の設立事務、情報発信・販路開拓・販売業務等、運営管理に係る経費 30,000千円</li> <li>○巡回展及び普及事業</li> <li>・海外PR・販路拡大事業に係る経費 (委託料) 90,000千円</li> <li>・レストランサンプリングに係る経費 (委託料) 10,000千円</li> <li>○国内PR事業・販路拡大に係る経費 (委託料) 5,500千円</li> <li>○デジタル技術等による普及・販売促進事業</li> <li>・多言語対応のweb開設・維持管理に係る経費 (委託料) 5,000千円</li> <li>・デジタル技術等導入促進に係る経費 (委託料) 2,000千円</li> <li>○産学連携商品開発事業</li> <li>・新たな商品開発に係る経費 (委託料) 5,500千円</li> <li>○伝統工芸美術品生産者支援事業 (ハード・ソフト)</li> <li>・後継者養成事業に係る経費 (補助金) 12,000千円 ※ソフト事業</li> <li>・製作技術向上に係る経費 (補助金) 18,000千円 ※ソフト事業</li> <li>・備前焼窯改築にかかる経費 (補助金) 10,000千円 ※ハード事業</li> </ul> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①海外に向け伝統工芸美術品に魅力発信・販路拡大に意欲ある事業者数 (+50件)</li> <li>②新会社による伝統工芸美術品の販売額 (+40,000千円)</li> <li>③国内外イベントの参加者数 (+2,500人)</li> <li>④新たに開発した商品数 (+3件)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>



申請者	岡山県新庄村	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,400千円 (19,800千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	若い世代や移住・定住を希望する者が、村内で安定して働ける場を見つけることが困難な状況を改善するため、本村では「安定した雇用を創出して、安心して働けるようにする」ことを総合戦略の目標の1つに掲げ、基幹産業の1つである林業の価値向上を図ることで、村内で働ける場の創出を行い、人口減少への歯止めをかけることを目指している。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業経営に係るコンサルティング 村内の林業事業者における造林部門の経営について、コンサルティング企業による支援を委託 13,200千円</li> <li>■ 関係者間の調整 本事業に関わる村内関係者やコンサルティング企業との間の橋渡しを村内の事情に精通する社団法人に委託 6,600千円</li> <li>■ 作業人材の確保 地域おこし協力隊制度を活用し、本事業で立ち上げる造林部門において、作業員として従事する人材の確保 0千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①新規林業従事者数 (+4人)</li> <li>②造林部門における売上額 (+36,000千円)</li> <li>③作業面積 (+6ha)</li> </ul>	関連URL	<a href="http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140">http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140</a>

# 事業概要【健康の町「かがみの」アウトドアから広がる地域の賑わいプロジェクト】

推進当初

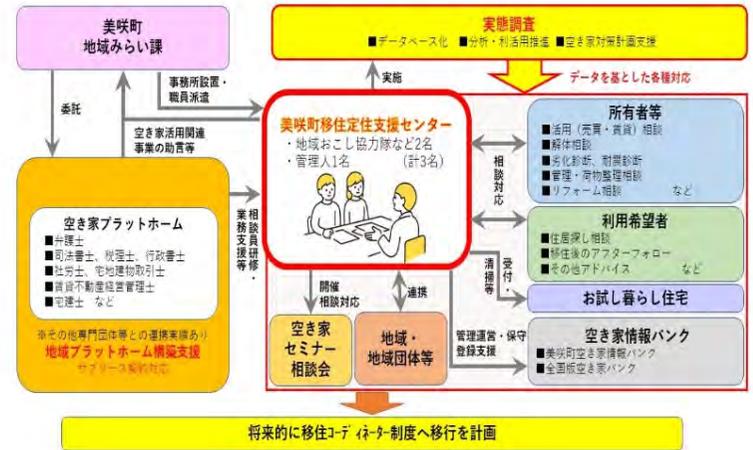
申請者	岡山県鏡野町	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	177,230千円 (42,850千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<p>トレッキングやサイクリング、カヌー体験、サップ体験などのアウトドアアクティビティがアフターコロナにより、人気が高まり新たな需要が生まれてきているため、従来の観光施設等にも人の流れを波及させ、経済活性化を図る。「健康」をキーワードにした取り組みにより新たなエコツーリズムを生み、アクティビティや自然、文化体験等を複合的に楽しめるアドベンチャーツーリズムを通じて、オンリーワンの体験ができる独自の高い滞在型観光を推進する。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○観光地域づくり法人（DMO）による観光推進体制を基軸とした観光推進に向けた体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体運営費の補助金（負担金） 10,000千円</li> <li>・専門人材の配置（負担金） 18,000千円</li> </ul> <p>○コンセプトに基づいた戦略的な情報発信・プロモーションの核となる観光総合システムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光Webサイトの運営（負担金） 8,580千円</li> </ul> <p>○アドベンチャーツーリズムの実現に向けた受入環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズ調査、モニタプラン・ツアーの実施、特産品開発（委託料） 6,270千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①アウトドアアクティビティ等自然体験受入人数 (+8,000人)</p> <p>②アウトドアアクティビティ等自然体験受入による経済効果 (+80,000千円)</p> <p>③かがみの里山健康クラブ会員 (+7,800人)</p> <p>④観光公式ホームページアクセス数 (+45,000件)</p>		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) <a href="https://www.town.kagamino.lg.jp/soshiki/2/1985.html">https://www.town.kagamino.lg.jp/soshiki/2/1985.html</a>	

# 事業概要【美咲町移住・定住受入体制整備事業】

推進当初

申請者	岡山県美咲町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,967千円 (8,650千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内全域の空き家に関する情報のデータベース化によるデジタル化への推進を図る。</li> <li>・空き家問題全般の総合相談窓口となる中間支援組織の設立により、空き家に関する課題解決を図る。</li> <li>・住民向け、移住者向けの統合型デジタルツール開発により、情報発信力の強化と生活の利便性向上を図る。</li> </ul>		
<p>事業概要・主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○空き家に関する相談対応、所有者に対するアプローチ、専門業者、専門家と連携する中間支援組織運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間支援組織運営業務委託費 6,000千円</li> </ul> <p>○美咲町アプリ (子育て支援アプリ) による、定住者支援及び移住者向け情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用アプリ運用業務委託費 2,650千円</li> </ul>		
KPI	<p>①空き家等情報バンク成約件数 (+41件)</p> <p>②危険家屋措置件数 (+10件)</p> <p>③単独・合同移住相談会開催数 (+34回)</p> <p>④子育て支援アプリ登録 (インストール) 者数 (+1,800人)</p>	関連URL	<p><a href="https://www.town.misaki.okayama.jp/">https://www.town.misaki.okayama.jp/</a></p>

美咲町空き家総合相談窓口 (中間支援組織) イメージ図



申請者	岡山県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	115,727千円 (39,511千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者と地域双方のWell-beingを実現することにより、「晴れの国ぐらし」のブランドを確立する。</li> <li>・移住者が移住者を呼び込む好循環を創出し、社会減・自然減対策の一体的な加速化を目指す。</li> <li>・多様な「移住のカタチ」を促進することにより、継続的かつ複層的なネットワーク形成による担い手確保のスキームを構築する。</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○女性先輩移住者によるブース出展やワークショップなどを行うフェスの開催</li> <li>・イベント開催、タイアップ記事掲載 (委託料) 3,553千円</li> <li>○若者 (ファミリー層) や女性の移住を促進するため、移住イベントのブランディングと一体的なプロモーションを展開</li> <li>・プロモーション実施経費 (委託料) 7,478千円</li> <li>○地域課題と多地域居住実践希望者等のマッチングを行う交流会等の開催</li> <li>・イベント開催及び記事掲載費 (委託料) 1,392千円</li> <li>○空き家を活用した子育て世帯向けのお試し住宅の整備等、市町村が実施する移住・定住促進の支援</li> <li>・晴れの国ぐらし子育て応援パッケージ (補助金) 3,313千円</li> </ul>		
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのUIターン数 (+48人)</li> <li>②移住相談 (関係人口を含む) 件数 (+241件)</li> <li>③移住ポータルサイト来訪者数 (若年女性) (+1,013人)</li> </ul>		<b>関連URL</b> (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) 調整中

# 事業概要【デジタルイノベーション創出支援事業】

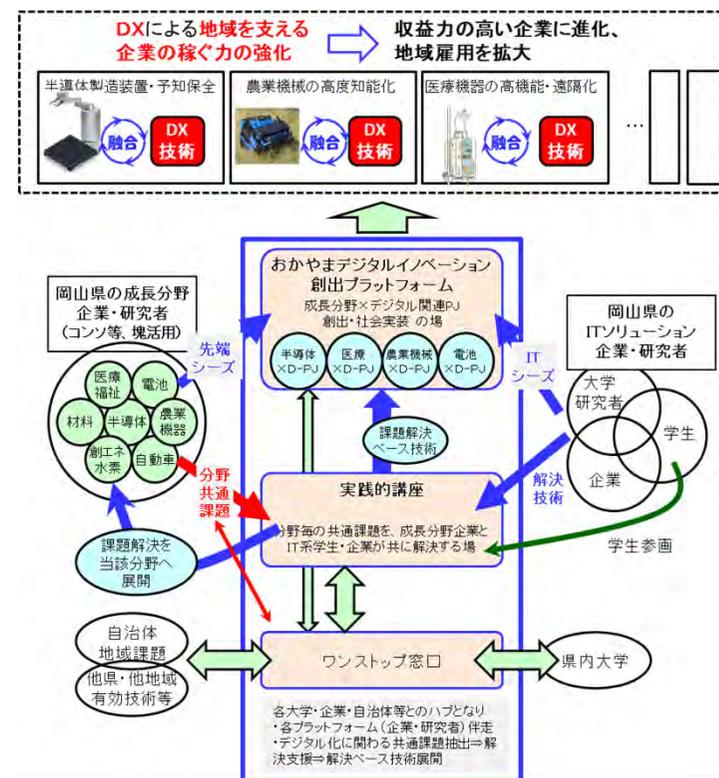
推進当初

申請者	岡山県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	285,291千円 (95,097千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>産学によるデジタルイノベーション創出により、県内ものづくり企業の生産性や魅力向上、若者の県内定着・還流を進める。</li> <li>デジタルイノベーションの創出と社会実装に必要な実践的な人材育成を図り、企業のDX化を促進する。</li> </ul>		

## 事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

- デジタルイノベーション創出の場の形成
  - 成長分野企業、研究者及び学生が、先端デジタル技術の活用を軸に、組織・分野の枠を超えて共創するプラットフォームを設置し、「成長分野技術×デジタル技術」の融合プロジェクトを創出する。  
(負担金) 30,000千円 (コーディネーター人件費) 6,105千円
- 実践的講座
  - 先端デジタル技術を活用し課題解決を図るプロセスを軸とした実践的講座の実施
  - 事業化に向けたプロジェクトを推進するためのリーダー人材の育成 等  
(委託費) 22,620千円
- ワンストップ窓口の設置
  - 自治体・企業・大学をはじめとする各産学官連携機関を繋ぐハブとなり、各機関からの相談対応やDX課題の収集と、共通化するための課題集約、共通課題解決策の横展開を推進する等、プラットフォームの活動の包括支援を行う。(委託費) 34,838千円 (消耗品費等) 1,534千円



## KPI

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

- ①地域における新規雇用者数 (+3,718人)
- ②県内大学新卒者の県内就職率 (+2.7%)
- ③デジタルイノベーション創出の場で実施したプロジェクト数 (+110件)
- ④デジタルイノベーション創出に向けた本事業の諸活動に参加する学生数 (+延べ10,000人)

## 関連URL

(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中  
(効果検証) 調整中

# 事業概要【岡山市版イノベーション創出拠点形成事業】

推進当初

申請者	岡山県岡山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,000千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>地域経済の生産性向上にはイノベーションの創出が重要となる。そのため様々な属性のプレイヤーからイノベーションが連続して生まれる環境をつくることにより、①新たな価値を伴った事業の創出による新市場の開拓や外貨の獲得、地域のデジタル化への寄与、②イノベーションが創出される街というブランディングに伴う感度の高い若年層の定住率の向上、労働人口の増加等を図り、地域社会の活性化、人口増加等の好循環を生み出す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○様々な属性のプレイヤーが集まる拠点を形成し、支援策を集中させ、プレイヤーが集まる環境をつくる ・拠点運営経費 (委託料) : 12,000千円</p> <p>○イノベーション創出に必要な基礎的なノウハウやデジタル先進技術を習得する機会を提供しイノベーション創出に取り組む人材を育成 ・勉強会運営経費 (委託料) : 8,000千円</p> <p>○イノベーション創出の可能性が高いアトツギについては並行して独自の支援プログラムを実施し、集中的に成長を支援</p>		
KPI	<p>①地域における新規雇用者数 (+15人)</p> <p>②イノベーション創出拠点年間のベ利用者数 (+1,500人)</p> <p>③イノベーション創出拠点で開催されるイベント・プログラム年間のベ参加者数 (+300人)</p> <p>④中小企業庁主催「アトツギ甲子園」エントリー数 (+6件)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html">https://www.city.okayama.jp/shisei/0000055954.html</a></p>
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

# 事業概要【官民協創で築く健康で持続可能なまち推進事業】

推進当初

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	45,400千円 (5,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	健康に関心の薄い人を含め、住民が無理なく健康づくりの実践ができる「自然に健康に向かうことができる仕組み」を、行政だけでなく、地域の人々、民間企業や教育機関なども含めた市全体の協働と連携で、構築、普及することにより、地域の人々が健やかに心豊かに生活できる活力あるまちを目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○健康管理アプリを活用した健康ポイント事業</p> <p>健康管理アプリ導入・運営委託料 4,500千円 プロモーション経費 500千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域の人口・世帯数 (▲127人)</p> <p>②医療費抑制効果 (+1,893.93千円)</p> <p>③健康管理アプリ利用者数 (+9,620人)</p> <p>④健康ポイント事業に参加する施設や店舗の数 (+104件)</p>	関連URL	令和6年度公表予定

申請者	岡山県高梁市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	69,965千円 (17,121千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域産業の「稼ぐ力」を最大限に引き出し、地域経済の舵取り役を担う高梁地域DMOの再構築を行う。</li> <li>市場調査結果等の客観的データに基づいた戦略の策定及び商品の開発・販売を行い、地域産業全体への広汎な波及効果をもたらす、市内経済全般に活力と好循環を創り出す。</li> <li>市内観光を楽しめるコンテンツを開発し、滞在時間の延長、それに伴う観光消費額の増加と観光事業者の収入増を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○高梁地域DMO再構築検討委員会を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高梁市版DMO再構築検討委員会 (委託料) 2,624千円 勉強会・ワークショップ・情報収集・仮説設計・仮説検証調査、外部講師招聘</li> <li>形成・確立計画策定 (委託料) 1,000千円 来期以降の観光地域づくりに向けた観光戦略の提案</li> </ul> <p>○戦略的な観光商品及び特産品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特産品及び新たな観光プログラムの開発 (委託料) 7,497千円 旅行商品・おすすめ周遊ルート・交通対策・食事メニュー・体験プログラム・おみやげの調査研究・開発試作品のブラッシュアップ及び試験販売、モニターツアーの実施</li> </ul> <p>○観光ブランド確立へ向けた市場調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市場調査 (委託料) 6,000千円 戦略的な観光商品及び特産品開発と高梁市の観光ブランド確立へ向けた市場調査を実施 (基礎調査・魅力度調査・満足度調査等)</li> </ul>		 <p>&lt;イメージ&gt;</p> <p>&lt;特産品開発&gt; 例) 高梁紅茶</p>  <p>&lt;体験メニュー&gt; 例) 成羽花火体験ツアー</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額 (+13.9億円)</li> <li>②観光案内所の売上額 (+2,500千円)</li> <li>③農産物販売額 (+6.75億円)</li> <li>④新規事業者数 (+25社)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) www.city.takahashi.lg.jp (効果検証) ※調整中</p>

申請者	岡山県美咲町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	9,960千円 (3,960千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル媒体での効果的な情報発信を行うため、官民一体となりデジタルマーケティング戦略を構築する。</li> <li>戦略策定後は、既存施策も含め戦略に基づき効果的な情報発信を行い、交流人口、関係人口を創出する。</li> <li>美咲町ファンクラブサイトを開設し、美咲町の魅力をPRする情報を集約し、統一的に発信を行う。</li> <li>ファンクラブの運営により、関係人口の深化を促進し、移住希望者の増加、地域課題の解決等を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	○関係人口拡大に係るデジタルマーケティング戦略の構築 (現状分析、課題整理、戦略構築、施策検討・実施) ・戦略構築支援費 (委託料) 3,960千円		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域へのUIターン数 (+90人) ②美咲町公式Instagramフォロワー数 (+2,130件) ③ファンクラブ会員数 (+2,500人) ④ファンクラブサイト月間PV数 (+5,000回)		関連URL <a href="https://www.town.misaki.okayama.jp/">https://www.town.misaki.okayama.jp/</a>

# 地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

# 事業概要【歴史と文化の薫る城下町で特別な宿泊体験ができる

## 小規模分散型ホテル「津山城・城下町泊プロジェクト」】

拠点当初

※PFI活用

申請者	岡山県津山市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	766,760千円 (17,218千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	観光分野
目的 (効果)	津山市は、史跡津山城跡や衆楽園、2つの重要伝統的建造物群保存地区などにおいて、歴史的な文化財や古民家が多く現存する「歴史と文化の薫る城下町」です。これらは観光資源として活用することで、観光客には特別な体験を提供することができますが、この潜在的なポテンシャルが十分に活かされていません。文化財や古民家を用いて津山市観光のブランディングを図ることで、観光産業の底上げによる地域経済の活性化を目的とします。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>本事業は、「津山城・城下町泊」と題し、津山市内に点在する文化財を連携させ、1つのホテルに見立てて活用する「小規模分散型ホテル」の整備です。本事業では第1期工事として、津山城の鶴山館、衆楽園の余芳閣および迎賓館、城東地区の旧梶村邸を宿泊施設ならびにレストランとして活用します。</p> <p>宿泊施設には、デジタルコンシェルジュによるAIチャットボット機能や顧客管理システムによるオンライン予約システムを導入し、業務の省力化を図るとともに、集約した顧客データを用いたさらなる効率的な運営や集客につなげる。</p> <p>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容                  【建築物本体工事】建築物本体設計委託料 11,623千円                  【建築物と不可分な設備工事】設備設計委託料 5,595千円</p>		 <p>津山城と城下町</p>  <p>迎賓館レストランイメージ</p>  <p>客室イメージ</p>  <p>旧梶村邸の庭園の眺め</p>
KPI  ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額 (+1,450円) ②津山城に入園するインバウンド数 (+1,450人) ③観光入込客数 (+1,300千人) ④観光センター売上高 (+2,500千円)		関連URL  令和6年度公表予定

# 事業概要【広域連携拠点施設（熱利用施設）整備事業】

拠点当初

申請者	岡山県笠岡市，井原市，浅口市，里庄町，矢掛町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,637,550千円 (64,898千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（当初予算分）	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	本施設において3市2町が人口減少や高齢化率の高まりによって抱える4つの課題（健康寿命の延伸，新たなコミュニティの形成，交流人口の拡大，学校施設の老朽化と水泳授業における課題）を解決し，地域の魅力を高める。自治体の枠を越えた新たなコミュニティの形成や住民間の交流を活発化することで地方創生として目指す「生涯活躍のまち」を実現し，圏域への人の流れを創出する。		
整備内容・利活用方策 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>本施設は3市2町が岡山県西部衛生施設組合の施設として整備する。隣接地に建設中の新ごみ焼却施設から発生する熱を供給し，温水プールや温浴施設等の熱源として利用する。圏域内企業健康経営のサポートを行うほか，子ども達が天候に関わらず運動できる場を提供する。温水プールでは18校の小中学校の水泳授業を予定している。また，都度利用しやすい料金設定や，3市2町の観光施設と連携したイベントの実施等により圏域外からの交流人口の拡大にも寄与する。</p> <p>本施設の受付にスマート窓口システムを導入することにより，利用登録から決済までをスマートフォンで完結できるようにし，利用者の利便性向上を図る。また，利用者の遊泳状況を把握できるスマートプールシステム「nagi」の導入により，遊泳距離や速度の把握，利用者の安全性向上を図る。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容（令和6年度） 【調査・設計】設計業務委託料 64,898千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①3市2町のUIターン者数（+103人）</li> <li>②3市2町における健活宣言企業数（+23社）</li> <li>③圏域内観光拠点の入込客数（+100千人）</li> <li>④本施設の年間利用者数（+1,141百人）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的使途・実施体制）  <a href="https://seibueisei.or.jp/facility/kouiki-renkei/">https://seibueisei.or.jp/facility/kouiki-renkei/</a>          （効果検証）  <a href="https://www.city.kasaoka.okayama.jp/">https://www.city.kasaoka.okayama.jp/</a></p>

申請者	岡山県瀬戸内市	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	725,007千円 (38,073千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	市中心部に地域の人材や資源が集い、交流する産業振興拠点施設を整備し、日常的に地域産業と関わりをもつ「場所」と「機会」を提供することで、地域を支える事業者・就業者の課題解決に取り組み、若者世代をはじめとした次代を担う人材の確保・育成と地域産業の持続的発展を目指す。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>拠点施設において、商工会等の支援機関と連携した事業者・就業者に寄り添った支援、全天候対応型イベントスペースやコワーキングスペースとシェアオフィスの機能をあわせ持った多様な働き方を実現する空間を整備することで、事業者同士の交流によるオープンイノベーションの活性化やIoTやAI等のデジタル技術を活用できる人材の地域への定着を促し、地域全体の労働生産性の向上を図る。</p> <p>また、市のこれまでの取り組みによって地域内に誘致した先端技術を有する企業と連携し、デジタル技術を活用した課題解決セミナー等を開催することで、デジタルソリューションの普及推進及び地域産業におけるDX化を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容 【建築物本体】 実施設計 32,711千円</li> <li>○効果促進事業 (ハード事業) の内容 【外構整備】 実施設計 5,362千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は供用開始5年後の「KPI増加分」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数 (+185人)</li> <li>②施設利用者数 (+42,000人)</li> <li>③地域における新規創業者数 (+10人)</li> <li>④若者世代の社会増減数 (+90人)</li> </ul>		



# 地方創生拠点整備タイプ (補正予算分)

# 事業概要【早島駅周辺地域再生拠点化事業】

拠点補正

申請者	岡山県早島町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度（基金事業）	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	1,334,586千円 （586,875千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	<p>人々の交流を促進し、まちのにぎわいを向上させる場所・空間として非常に重要なエリアである早島駅及びその周辺において、交流拠点施設を整備し地域のコミュニティ形成を更に加速させること、公共交通機能の利便性向上を図り住みやすいまちづくりを行うこと、拠点施設で様々な事業や魅力を発信するイベントが開催されることを通して魅力ある町としての認知度を更に高める好循環を生み出すことなど、将来に向けて持続可能なまちづくりを行う。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>(1)屋内交流スペースや公園・広場を整備し、コミュニケーション・にぎわいの場を創出する。                  (2)屋外交流スペース、情報発信スペース、展望スペースを整備し、町の魅力発信・良質な景観形成を行う。                  (3)駅舎にバリアフリー設備や自由通路を整備し、障がい者や高齢者の人も快適に使える環境整備や利便性向上を行う。                  (4)施設に無線LAN環境を構築し、デジタルを活用した新たな価値を提供する。また、施設の予約から施錠までWeb上で完結する仕組みを構築し、施設利用者の利便性向上を図る。</p> <p>【事業費】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早島駅舎等整備工事 1,024,620千円</li> <li>・駅前広場、駐車場等整備工事 309,966千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の人口・世帯数（+541人）</li> <li>②屋内交流スペース利用件数（+1,530人）</li> <li>③1日あたりの早島駅乗降客数（+408人）</li> <li>④早島町定住・移住関係の相談件数（+74件）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html">https://www.town.hayashima.lg.jp/index.html</a></p>

# 事業概要【ヒメノモチ第3加工場整備事業】

拠点補正

申請者	岡山県新庄村	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	399,509千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野（詳細）	農林水産分野
目的（効果）	<p>本村の特産品であるヒメノモチやその他の農産物による農業出荷額を向上させることで、農家の収益安定化やそれに伴う農業の魅力や価値の向上、さらには、村内での働く場の確保を実現し、最終的に農業振興による人口減少の抑制を目指す。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>ヒメノモチの加工を行う新たな加工場を整備する。  <b>【整備施設】</b>                  施設名称：ヒメノモチ第3加工場                  主な機能：精米、洗米、餅加工、包装、保冷・保管  <b>【利活用方策】</b>                  ・道の駅が主体となり、本村の共同乾燥施設で乾燥調製された玄米を買い入れ、大福以外のヒメノモチの加工品を製造する。また、無線LAN環境を整備することで加工状況の遠隔モニタリングを可能にする。  <b>【事業費】</b>                  ・ヒメノモチ第3加工場整備費 306,482千円                  ・加工設備（保冷库等）整備費 93,027千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①農林水産出荷額（+59百万円）                  ②村内農家のヒメノモチ販売に係る収入（+12百万円）                  ③ヒメノモチの加工量（+800俵）                  ④新規就労者数（+3人）</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140">http://www.vill.shinjo.okayama.jp/index.php?id=140</a></p>

# 事業概要【健康の町「かがみの」アウトドアアクティビティ拠点づくり事業】

拠点補正

申請者	岡山県鏡野町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	398,564千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	観光分野
目的（効果）	<p>本町の自然資源を最大限に活用し、観光をきっかけとする新たな経済循環の仕組みの構築を図るため、アウトドア企業の知見を取り入れながら、現在観光物産施設として利用している奥津湖総合案内所「みずの郷奥津湖」（特産品販売、飲食の提供）を、観光振興の拠点施設としてのビジターセンターへと改修するほか、新たにアウトドア関連物販施設の整備を行う。</p>		
整備内容・利活用方策	<p><b>【整備内容・利活用方策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鏡野町の奥津湖に、観光案内や飲食提供などが可能な多機能型のビジターセンター及びアウトドア商品などを取扱う物販施設を一体的に整備する。</li> <li>・本町の観光に関するあらゆるサービスをワンストップで提供できる体制を確立する。また、電子決済の導入やオンライン会員証との連携により利用者の利便性向上を図る。さらに、湖畔カメラを設置し、リアルタイムかつ効果的なPRを行う。</li> </ul> <p><b>【事業費】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジターセンター改修費 65,165千円</li> <li>・物販施設整備費 315,700千円</li> <li>・艇庫等整備費17,699千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額（+275百万円）</li> <li>②奥津湖VC来場者数（+61千人）</li> <li>③奥津湖VC売上高（+73,290千円）</li> <li>④奥津湖VCを起点又は中継点とする体験メニューの実施回数（+687回）</li> </ul> <p>※VC・・・ビジターセンター</p>		<p>関連URL</p> <p>（交付金の具体的用途・実施体制）調整中 （効果検証） <a href="https://www.town.kagamino.lg.jp/soshiki/2/1985.html">https://www.town.kagamino.lg.jp/soshiki/2/1985.html</a></p>